

II.

第5回西尾市岩瀬文庫見学会

加藤直志

【抄録】 希望者を対象に、西尾市岩瀬文庫の見学会を実施した。学芸員や大学教授の先生から、岩瀬文庫の紹介や古典籍調査についてのお話を伺ったあと、実際に同文庫が収蔵する古典籍の一部を手にとって閲覧させていただいた。文法中心の、通常の古典の授業では学べない、我が国の書物文化について伝えようとする企画であった。また、生物学の源流ともいえる、本草学関係の本を閲覧したり、特別展で蛾の標本を見学したりと、文理の枠にとらわれない幅の広い学習の機会となった。

【キーワード】 西尾市岩瀬文庫 古典籍 伝統的な言語文化 SSH 生物

平成27年7月28日(火)、SSHの一環として、第5回西尾市岩瀬文庫見学会を開催した。国語科・加藤直志と櫻井芽衣子、さらには理科(生物)・齋藤瞳の3名で引率した。事前に参加希望者を募り、当日は、中1～高3までの希望者11名が参加した。

岩瀬文庫は、1908(明治41)年に、西尾市の実業家岩瀬弥助が設立した私立図書館が起源で、戦後西尾市の施設となり、現在に至っている。同文庫には、『後奈良天皇宸翰般若心経』(重要文化財)、『枕草紙』(岩波書店の日本古典文学大系『枕草子』の底本)をはじめとする貴重な蔵書が約8万冊収蔵されている。

同文庫では、平成12年度より、新目録完成を目指した平成悉皆調査を実施しており、筆者が学生時代にその調査に参加していた。その縁もあり、同文庫主査学芸員の林知左子先生、同文庫資料調査会会長で名古屋大学大学院文学研究科教授の塩村耕先生のご協力のもと行っている。

午前中、林先生や塩村先生から、岩瀬文庫の説明、古典籍についての講義などをしていただき、午後は、実際に古典籍を手にとって見る事ができた。『本草図説』、『枕草子』のほか、『平家物語』、『源氏物語』、『解剖存真図』、『言葉のやちまた』などを閲覧した。また、特別展「虫愛づる人々」の展示解説もしていただいた。「虫愛づる姫君」(『堤中納言物語』)といった、虫に関わる古典籍のほか、山田満寛氏の寄贈による、蛾の標本なども展示されており、理系分野はもちろん、人文・社会科学をも含めた幅広い学びを目指す、本校のSSHにふさわしい見学会になった。昼休みには、喫茶室で西尾名物の抹茶を注文するなど、参加した生徒達にとっては、古典籍以外でも楽しい一日になったようである。来年度以降も、可能であれば同様の企画を続けていきたいと考えている。

参加した生徒の感想(一部)

今回の見学会を通じて「温故知新」の大切さに改めて気付くことができました。故きを温めて、新しきを知る。まさに、その通りの旅だったと私は思います。まだまだたくさんの資料が読みたいので、来年もぜひ参加したいと思います。(高校2年女子)

まず、一番最初におどろいたのは、岩瀬文庫の創設者岩瀬弥助の行動力です。館内でお話を聞いていると、岩瀬弥助さんが家1つ分ほどのお金を出して買い取った書物もあり、とてもおどろきました。その書物を高い値段で買ったからといって将来役に立つかも分からず、ましてや、戦争などで焼けてしまうかもしれない。そんな物は私だったら100%買いません。でもそんな思い切った行動のおかげで今も大切に残されていると思うと本当に岩瀬弥助という人はすごい人だなと思いました。

(中学1年女子)



西尾市岩瀬文庫見学会参加者の皆さんへ

当日(7月28日)のタイムスケジュール

- 8 : 5 0 集合 (時間厳守!)
名鉄金山駅中央改札口
- 9 : 0 9 金山駅発 特急 (一部特別車) 豊橋行き
- 9 : 2 9 新安城着
- 9 : 3 7 新安城発 普通西尾行き
- 9 : 5 8 西尾口着
徒歩 (暑いかもしれないので飲み物持参がよいかも)
- 10 : 1 5 岩瀬文庫着
- 10 : 1 5 ~ 1 2 : 0 0 岩瀬文庫の紹介・古典籍についてのお話
(岩瀬文庫主査学芸員 林 知左子 先生)
- 12 : 0 0 ~ 1 3 : 0 0 昼食休憩
※周辺の飲食店へ行く、お弁当を公園で食べるなど自由行動。
ただし、コンビニや飲食店はやや遠い。文庫内の喫茶室で
持参したお弁当を食べることは可。喫茶室では西尾名物の
抹茶などを飲むことができます (ただし有料)。
- 13 : 0 0 ~ 「岩瀬文庫平成悉皆調査」についてのお話
(名古屋大学大学院文学研究科教授 塩村 耕 先生)
閲覧室で資料閲覧
(岩瀬文庫主査学芸員 林 知左子 先生)
- ※閲覧室そのものは、午後4時まで開室しています。例年、4時まで本を見る人と少し早
めに帰る人に分かれて帰ります。早めに帰る場合、金山駅に着くのは、午後4時過ぎく
らい、最後まで残った場合は午後5時過ぎくらいになります。保護者の方に予定を伝え
ておくこと (特に中学生)。

持ち物・服装

制服着用、昼食 (近隣の飲食店やコンビニを利用してもよいが、やや遠い)、道中暑い
かもしれないので飲み物、筆記用具 (鉛筆)、自宅から金山駅までの交通費 (金山以降
は、SSHの予算で支払われます。自分で切符を買わないこと。)
古典籍に触れますので、爪は切っておくこと。指輪、時計はその場で外してもらいます。

その他

当日、急病などで欠席する場合は、8時30分までに学校に電話してください。
台風接近などの際にはやむをえず中止する場合があります。その場合は、学校のホーム
ページに掲載します。